

平成30年度第3回県内学事視察

平成31年1月18日（金）阿南市立津乃峰小学校

地域と連携した防災教育を推進し、「ぼうさい甲子園」でグランプリを受賞するなど、全国的にも評価されている津乃峰小学校の取組を視察しました。



美馬教育長あいさつ

開会行事



阿南市教育委員会
多喜川学校教育課長あいさつ

学校概要説明

吉田校長先生から防災教育の取組について説明



津乃峰小学校
吉田校長先生あいさつ

授業参観・学校施設視察



廊下にも防災に関する取組の成果を掲示

5年生



「あわっ子防災チャレンジ」
を活用した授業

防災学習室

防災マップ等、部屋一面に
防災学習の成果が掲示され
ています。



3年生

算数
避難リュックの重さからグラフの読み方を学ぶ



※津乃峰小の特色
「防災クロスカリキュラム」
各教科の学習において、防災の視点を取り入れた授業を行う。



各児童の机・イスには防災バッグと
ライフジャケットを常備

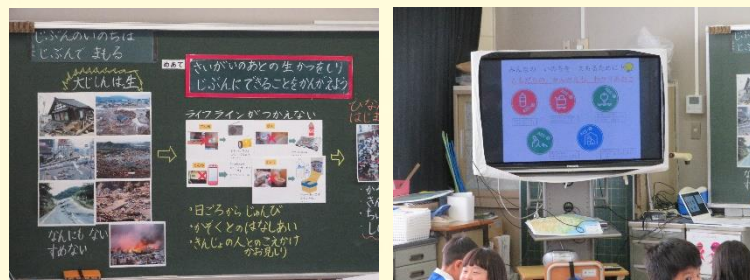
4年生 学級活動 「避難訓練のふりかえり」



2年生 算数「100cmを超える長さ」 津波の高さから考える



1年生 「防災クロスロード」



板書も工夫されており、モニターを活用するなど視覚にもうったえる授業が展開されていました。

緊急地震速報対応の避難訓練を視察しました。多くは、抜き打ちで実施されており、すばやく身を守る行動が1年生の段階からしっかりと身についています。



警報音を聞き、すばやく机の下にもぐる



上級生も避難してきます



大きな揺れがおさまったら直ちに避難開始



迅速に一次避難場所の運動場に集合